

プレスリリース | 報道関係各位

台風15号による“空き家”被害状況を無料で調査

「台風15号空き家調査対策本部」を設置

関東1都3県を対象、現地調査員がサポート

日本全国の空き家の調査から情報提供まで行う空き家活用株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：和田貴充、以下、空き活）は、関東地方に及ぼした台風15号による建屋への被害の影響を受け、空き家の被害状況を無料調査する調査対策本部「台風15号空き家調査対策本部」を立ち上げます。

台風15号空き家調査対策本部 専用URL：<https://aki-katsu.co.jp/taisaku/>

記憶に新しい、昨年の2018年9月に関西を直撃した台風21号は、甚大な被害をもたらしました。その時、瓦崩壊、雨漏り、瓦礫衝突による被害等、台風によって建屋は大きく傷ついていました。空き家となると保険なども無く、被害にあえば、今後手の施しようがないひどい状況に陥り勝ちです。そのような経験を踏まえ、空き家の被害状況をいち早くキャッチし、困っているオーナーへ情報提供をしたいと考えました。空き活では、千葉県を中心に関東エリア1都3県、20人の空き家調査員が対応、専用URLよりお問い合わせ頂いたオーナー様のご依頼を受け、無償にて調査いたします。

空き活は、放置された空き家や空き家の見込みがある物件をいち早くデータベース化し、不動産会社へ情報提供することで、収益化のお手伝いをしています。自然災害のような、予想できない被害で修復不可能な空き家に対しても、最適な処置の支援をし、オーナー様の負担を少しでも軽減するサポートを強化したい考えです。

◆空き家活用株式会社、代表・和田貴充について

1976年 大阪府生まれ

20歳で父の事業を継承し、24歳で廃業。その後、不動産業界に飛び込み、建築、不動産に関わるあらゆる業務を経験した後、2010年に独立。『日本の空き家問題を解決したい』を背景に、2014年に空き家活用株式会社を設立。2017年1月より、自分達で調査員を派遣し空き家の実態調査を開始。2018年8月には第三者割当増資で6210万円を調達し空き家データベース「AKIDAS（アキダス）」（右図）をリリース。調査委員は現在全国に40名程。2019年1月には本社を東京に移転し、日本全国の空き家データベースのプラットフォーム化を目指す。



空き家データベース「AKIDAS（アキダス）」：<http://aki-katsu.co.jp/>

受賞歴（一部）：

<報道関係者お問い合わせ先>

■空き家活用株式会社 広報担当：岸本

TEL：03-6426-5734 FAX：03-6426-5735 E-mail：press@aki-katsu.co.jp



空き家活用株式会社
— aki-katsu.co.jp —

2019年9月11日

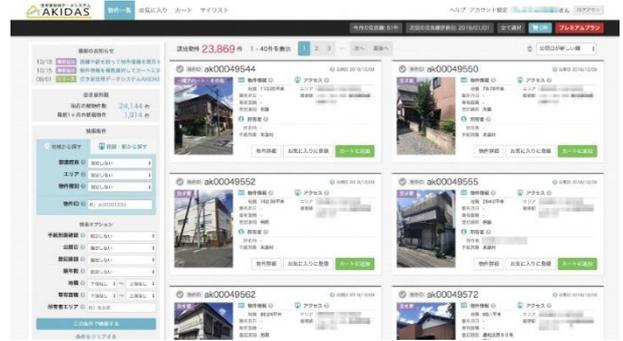
2017年9月／平成29年度「国土交通省地域の空き家・空き地等の利活用等に関するモデル事業者」に選定

2018年6月／平成30年度「国土交通省地域の空き家・空き地等の利活用等に関するモデル事業者」に選定

2018年11月／SDGs ビジネスコンテストにて「優秀賞」を受賞

2019年2月／日本最大級のピッチイベント「未来2019」で、シェアリングサービス賞およびグッドパフォーマンス賞を受賞。

2019年3月／西武ホールディングスが主催するアクセレレータープログラム「Swing」の事業検討企業に選出



空き家データベース検索サイト「AKIDAS（アキダス）」の空き家一覧ページ

- ・ 名称 : 空き家活用株式会社
- ・ 代表取締役社長 : 和田貴充
- ・ 本社所在地 : 東京都港区北青山三丁目3番13号 共和五番館 2F
- ・ 設立 : 2014年8月
- ・ 資本金 : 7,210万円（資本準備金を含む）
- ・ 社員数 : 63名（2019年3月時点）
- ・ 事業内容 : 空き家の市場への再流通システムの構築
空き家所有者と空き家利用者を繋ぐポータルシステムの構築、運用
空き家に対する新しい利活用モデルの開発、提案
- ・ 営業所 : 名古屋営業所／愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル4階
大阪営業所／大阪府大阪市淀川区西中島三丁目8番15号 新大阪松島ビル1001号

以上

< 報道関係者お問い合わせ先 >

■ 空き家活用株式会社 広報担当 : 岸本

TEL : 03-6426-5734 FAX : 03-6426-5735 E-mail : press@aki-katsu.co.jp